

ひ お き

Vol.45

2009. 1

HIOKI-City <http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

主な記事

- 新年のあいさつ2
- 日置市成人式4
- 修学旅行で日置市に民泊6
- 税務課から税の申告について8
- 平成21年度は固定資産税の評価替えの年です ...10
- まちの話題11
- 市民の広場23



平成21年 新年のあいさつ

新年明けましておめでとうございませう。市民の皆様には、希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、本県におきまして、「ねんりんピック鹿児島2008」が開催され、当市で行われた二種目の競技も市民の皆様のご協力をいただき、成功裏に終えることができました。

また、日置市の行財政運営や諸行事等に多くの市民の皆様が御理解と温かい御支援をいただきながら、これまで順調に市政運営が行えておりますことに改めてお礼を申し上げます。

さて、地方分権が叫ばれて久しくなります。とりわけ、三位一体改革による新しい行財政施策が進められている最中ではありますが、国の歳出抑制策や昨今の経済情勢等を反映して、市の財政事情は、未だ厳しい状況が続いております。

このような中、本年においても行政運営の効率化を進めつつ、市民生活に直結する各種施策の推進に努めていく所存であります。

特に、市全域に小学校区単位を基本として、地域活性化の核となる地区公民館組織を整備し、昨年は、この組織を中心に市民の話し合い活動を通じて地域の現

状や課題を検討しながら、地区振興計画を策定していただきました。行政と地域、市民が担うべき役割を明確化した上で、今後、日置市総合計画の実施計画にも反映させ、それぞれの地区の課題を優先順位の高いものから実施できるよう取組んで参りたいと考えております。

また、地域情報格差を是正するため情報基盤整備を進める一方、各種行事を主体とした観光振興事業、若者の雇用の確保と拡充を目指した企業誘致や新規就業者の確保、育成等にも力を注いでまいります。

これまでも、市の一体化を図るため、あらゆる機会を捉えて市民の皆様への現状や課題を説明し、また関係方面から様々な御意見をいただきながら、誠心誠意取組んでまいりました。

今後も市の将来像の実現に向け、「任んで良かった、ずっと暮らしていきたい」と言える魅力あるまちづくりを進めてまいります。

終わりに臨み、この一年が市民の皆様にとって健康で、実り多き幸せな年となりますよう心からご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

日置市長 宮路 高光

新年明けまして、おめでとうございます。

市民の皆様方には、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

また、平素から日置市議会にお寄せいただいておりますご厚情に対しましてお礼申し上げます。

「光陰矢の如し」と言われますが、日置市が誕生しまして今年には五年目を迎えることとなりました。期待と不安の中での合併ではありましたが、市域の一体感も、各地域の個性あるイベントや自治会活動、文化・芸術活動などを通じて醸成されてお

り、誠に喜ばしく思います。こうした中で、平成二十年、市民の皆様方には地区振興計画の策定に取り組んでいただきました。共生・協働のもとで地域の課題の解決と特性を生かした、まちづくりを進めるために、新しい日置市の未来を描く青写真とも言えるべき立派な計画が出来ましたことに対しまして心から敬意を表したいと思います。

さて、昨年を振り返りますと、中国産食品の安全性の問題や生産地の偽装。サブプライムローン問題などは百年に一度といわれる金融危機で日本国内でも直接の影響を受けております。

こうした暗いニュースが続く中で、本市にとりまして明るい話題は、鹿児島を舞台にしたNHKの大河ドラマ「篤姫」の放映であります。準主役となりました「小松帯刀公」の存在と「日置市」が大きく取り上げられ、同公が眠る菩提寺「園林寺」跡には多数の方がおいでになられたと伺っております。

また、「ねんりんピック鹿児島2008」が開催され、本市でも二種目の競技が開催され、県内外から多数の選手並びに関係者の皆様がおいでになりました。

こうした明るい話題で日置市を全国に発信することができましたことは本市の観光振興にとりまして大変意義のあることと認識しております。今年には日置市議会にとりまして集大成の年となりますが、引き続き市民の皆様方におかれましては、本市議会へのご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、平成二十一年が市民の皆様方にとりまして、健康で喜びと幸せに満ちた一年となりますことを心からご祈念申し上げます。新年のあいさつといたします。

日置市議会議長 畠中 實弘

平成20年 市の主な出来事

1月

吹上青松太鼓新春初打ち(1日)
▼市成人式(3日)▼市消防出初式(6日)▼たばこ振興大会(おき2008)(15日)▼県PTA活動研究委嘱公開(19日)▼第55回南九州美術展審査会(25日)

2月

第55回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会日置市通過(17日)
▼第一回こけひアノフェスティバル(24日)▼市観光協会合併協定調印式(25日)

3月

市生涯学習大会(1日)▼稲荷神社お田植え祭(3日)▼たじまどん(9日)▼吹上温泉ウォーキング大会(12日)▼九州電力大田発電所登録有形文化財登録(19日)▼船こぎ祭り(20日)▼もちひつぱ(20日)▼美山インターチェンジ開通(31日)▼永吉出張所開所(31日)



▲美山インターチェンジ開通

4月

湯之元馬頭観音馬踊り(13日)
▼吹上青松ジョギング大会(6日)▼江口蓬萊館リニューアルオープン(19日)▼ザビエル像建立除幕式(27日)▼窯焚コンサート&美山ウオーク(29日)ひまわり館四周年誕生祭(27日)

5月

韓国・南原市文化交流友好協力協約式(1日)▼第16回ふるさと港祭り(3日)▼荻伊勢神社奉納棒踊り(4日)▼市春季畜産共進会(19日)▼ウミガメ保護パトロール開始式(23日)▼市荒茶品評会(23日)

6月

せつべとべ(1日)



▲せつべとべ

7月

市担い手農家結婚支援協議会設立(4日)▼妙円寺地域交流センタ

8月

一落成式(5日)▼吹上浜クリーン作戦(12日)▼第20回永吉川筏下り(18日)▼第21回市屋内消火栓競技大会(23日)▼市小学校水泳記録会(24日)▼湯之元温泉どうろう祭り(26日)▼吹上かめの子サッカー県大会(26・27日)市子ども支援センター講演会(31日)



▲ねんりんピック

9月

市秋季畜産共進会(2日)▼全九州わんぱく相撲大会(14日)▼敬老訪問(12日)▼吹上青松弓道大会(23日)

10月

とくとくひおき券発行式(1日)▼日置地区講演を聴く会(7日)▼日吉秋祭り花火大会(11日)▼第6回山神の響炎(12日)▼妙音十二楽演奏会(12日)▼市小学校陸上記録会(16日)▼妙円寺詣り大行進(18日)▼日吉豊年相撲大会(19日)▼吹上秋祭り2008(19日)▼妙円寺詣りフェスタ(25・26日)▼妙円寺詣り行事大会(26



▲文化交流友好協力関係協約式

12月

第14回まるごと伊集院フェスティバル(13・14日)▼第26回いじゅういん梅マラソンジョギング大会(14日)

日)▼ねんりんピック鹿児島2008交流大会(25・28日)

11月

韓国・南原市文化交流友好協力関係協約式(1日)▼第23回美山窯元祭り(1・3日)▼日置市芸術祭(9日)▼第16回深固院祭り(16日)▼伊作流鎗馬奉納(23日)▼日置市社会福祉大会(26日)▼高山ふるさと秋まつり(30日)▼妙見神社相撲大会(30日)

日吉地域実行委員
戸越みゆきさん

社会人になれば、大きな壁にぶつかることが多いでしょう。そんな時に、その壁について、何も考えず、絶望におちるのも、あきらめるのも自由です。しかし、それでもなお、前に進もう、乗り越えようとするのが大人に近づく第一歩ではないでしょうか。それゆえ、私はどんなことがあっても顔を上げ、胸をはり、前に進んで生きていきたいと思ひます。ここにいる皆さんと切磋琢磨しながら、明るい未来を切り開くため、手と手を取り合いながら歩んでいきたいと思ひます。



吹上地域実行委員
増田 英里さん

家族、学校、部活動など、人生の中で何気なく出会いと別れを繰り返している私たちですが、それこそが自分の人生に大きく影響を与えていると思ひます。若い私たちがこれから先、多くの人たちとの出会いがあります。社会にもまれる中で、人間関係に悩まされることもあるかもしれませんが、目の前の相手から逃げずに、正面から向かっていくことが大切です。そして、すべての出会いと出来事を大切に、限られた時間を有効に一生懸命生きる決意を誓ひたいと思ひます。



新成人の抱負

東市来地域実行委員
宮内 貴光さん

就職し社会人として働いている人、学生として勉学に励んでいる人、それぞれ立場は違うかもしれませんが、一人一人が自分の将来に希望と不安を抱えながら、この式に臨んでいると思ひます。これから先、良いことばかりでなく、辛かったり悩んだりすることもあるかと思ひますが、私たちは自分の決めた道を進んでいかなければなりません。これから自由が増えると思ひますが、自分が背負っている責任があるということを胸に秘めて、楽しく頑張っていきたいと思ひます。



伊集院地域実行委員
御領 脩平さん

私たちは、豊かな生活を送ることができていますが、それとは裏腹に「心」が未熟な人が増えているように思ひます。私たちは社会という集団の中で生活しているのだから、自分の言動に責任を持ち、学校や職場で得た経験や知識を社会に生かし、後世の規範となる大人になるよう心がけなければなりません。これからは、自分の意思や人との「心の交流」を大切に、日々を心豊かに、そして生き生きと過ごしていきたいと思ひます。



平成21年新成人

地域	男性	女性	合計
東市来	50人	61人	111人
伊集院	124人	132人	256人
日吉	20人	22人	42人
吹上	132人	53人	185人
日置市	326人	268人	594人

(住民基本台帳登録者数)



▲受付をされる実行委員の皆さん



▲謝辞を述べる山之口拓也さん

未来へ羽ばたく新成人

自己の行動に自覚を持ち、大人として歩み始めます。

日置市成人式が一月三日、伊集院文化会館で行われました。今年成人式を迎えたのは、昭和六十三年四月二日から平成元年四月一日までに生まれた五百九十四人が対象でした。

当日会場では、艶やかな振袖姿や羽織はかま姿などの新成人で華やかな雰囲気の中、吹上青松大鼓保存振興会による太鼓演奏がオーブニングを飾りました。

式では、宮路市長が「法的にも社会的にも貴重な権利を得ると同時に、国家社会に対して義務を負い、責任ある行動を期待されます。これから大人として尊重される一方で、厳しい社会の荒波を自らの力で乗り越えていかなければなりません。国際化や情報化、少子高齢化といった波やうねりを受け止め、チャンスに変えていく力強さが求められます。これから一人の社会人として、若者の柔軟な発想と知恵をもって、国づくり、地域づくりに参加して欲しいと思ひます。これまで皆さんを慈しみ育てられたご両親と同様に、日置市を未来にひかり輝く故郷とするため、若き情熱とたくましい行動力を発揮し、活躍されることを期待しています」と激励。市議会や各種団体の代表者、恩師、保護者らも新成人の門出を祝いました。

これにこたえて、四地域から選出された実行委員の宮内貴光さん、御領脩平さん、戸越みゆきさん、増田英里さんが抱負を述べ、「(要旨別掲)、山之口拓也さんが、「私たちは、晴れて成人になる日を迎えることができました。私たちは、自分ひとりの力でここまでこれたわけではなく、産み育ててくれた両親、勉強だけでなく人としての生き方を説いてくださった先生方、楽しいときも辛いときも側にいてくれた友人や恋人。住み良いまちづくりにご尽力されている地域住民の方々など、それぞれお世話になった人がいると思ひます。今日の主役は私たちですが、今の自分があるのは、その方々のお陰だということをお忘れはならないと思ひます。私たちという人間の、二十年の人生に関わったすべての人に心を込めて感謝いたします」と新成人を代表して謝辞、決意を新たにしました。

人生の大きな節目ともいえる成人式は、大人への仲間入りを祝福されるとともに、社会人としての責任を自覚する機会です。これまでの成長を支えてくれた家族や恩師、地域への感謝の気持ちを忘れず、これからの時代を担う社会人として成長して欲しいと思ひます。

成人式を支えた実行委員

4地域から選出された新成人の代表者35人の実行委員会(実行委員長久保祥さん)。

実行委員のメンバーは、昨年からの式典の役割分担や記念品の選定、式典のリハーサルなどを行い、晴れの舞台を成功させようと一生懸命取り組んできました。



修学旅行で 日置市に民泊

《県外から修学旅行生を受け入れ》

昨年引き続き、県外から修学旅行生が日置市を訪れました。今年度は二校の中学校、四校の高等学校併せて延べ六百二十九人を市内の延べ二百十二世帯の民家で受け入れました。

生徒たちは、それぞれの地域に分散、市役所・支所などで受け入れ農家と対面し、早速それぞれの農家で体験を始めました。

市では、農業や地域の素材（資源・自然）を結びつけた地域活性化を進めていくこととして、これからも修学旅行の受け入れや農家民泊体験など各種事業を実施する予定です。

このような活動に興味があり、受け入れを希望される農家・非農家の方は本庁農林水産課（内線一―一五）までご連絡ください。

5/23~5/24 神戸市立塩屋中学校

今年、最初の受け入れは神戸市立塩屋中学校の皆さんでした。中学生の受け入れは初めてで、受け入れ農家の皆さんも、最初は不安感がありましたが、すぐに打ち解けたようです。



東市来地域では麦の収穫体験をしました。初めての作業にみんな一生懸命取り組んでいました。



伊集院地域では、市の梅園で青梅の収穫体験をしました。初めて梅の実っている光景に大喜びで収穫作業をしていました。

10/8~10/9 埼玉県立朝霞西高等学校

埼玉県立朝霞西高等学校の皆さんは、今回吹上地域のみでの受け入れでした。芋掘り体験、養豚農家体験などいろいろな体験をしました。



吹上支所の玄関前であった、体験の説明を生徒の皆さんが神妙な面持ちで聞いていました。



受け入れ農家の皆さんと顔合わせ。生徒の皆さんは、心配そうな顔から少しずつ笑顔が見えてきました。これから、体験が始まります。

9/30~10/1 神奈川県立横浜南陵高等学校

神奈川県立横浜南陵高等学校の皆さんは台風接近のなか、天候を心配していましたが、2日間とも無事に生徒の皆さんの体験が進んでいきました。



伊集院地域ではトラクターに乗って、畑の耕運作業を体験しました。畑を見ながらのトラクター操作は難しいけど楽しくできました。




日吉地域では、農家の方に指導を受けながら直接乳絞りをしました。初めてでしたが、なかなかうまくできました。



東市来地域では、木工作業を体験しました。木工ナイフを使っての作業に慣れない手つきでチャレンジしました。

10/22~10/23 奈良県立平城高等学校

昨年に引き続き今年も奈良県立平城高等学校の皆さんが日置市を訪れました。昨年先輩の話聞いて、体験をとて楽しんでいました。



東市来地域では、漁業を体験しました。船に乗り沖へ出て、すがすがしい潮風を浴びながらみんなで釣をしました。

12/4~12/5 埼玉県立浦和第一女子高等学校

埼玉県立浦和第一女子高等学校の皆さんは2日目に、クラス毎の交流会が行われました。この日のために練習した校歌をそれぞれの会場で披露してくれました。



東市来地域では三班に分かれてそば打ち体験をしてみんなで食べました。粉まみれになりながら、作ったそばの味は、格別でした。



吹上地域では、大型の機械に乗り、芋掘り体験をしました。次から次に出てくる芋を箱に分別する作業は大変でした。

12/8~12/9 広島市立城山中学校

今年度最後の受け入れは、広島市立城山中学校の皆さんでした。天候が心配される中、体験の実施が心配されましたが、それぞれの地域で楽しく行われました。



東市来地域では、干柿作りの体験をしました。みんなナイフを使い柿の皮を上手にむきました。おいしいそうな干柿ができました。


伊集院地域では、芋掘り体験をしました。大きな芋をたくさん掘り、箱いっぱい収穫しました。



日吉地域では、稲の脱穀作業を体験しました。生徒全員、帽子の上にタオルを被って脱穀作業をがんばりました。



それぞれの交流会の後の見送りでは、わずかに2日間の体験でしたが、たくさんの方々の思い出が、農家の方々の涙のお別れになりました。



日吉地域でポンカンの収穫を体験しました。たわわに実ったポンカンをたくさん収穫しました。



伊集院地域では、搾乳体験を行いました。搾乳用の大きなエプロンを着けて目の前の大きな牛に機械を取り付けて搾乳しました。



税の申告はお忘れなく

税務課から 税の申告について

市県民税や所得税などの申告の時期がやってきました。市では、平成二十一年度市県民税の申告相談を二月十二日(木)から三月六日(金)まで、別表の日程で各公民館等を巡回して実施します。次の項目に該当する方は、最寄りの会場で申告してください。

また、期間中に申告できない方は三月九日(月)から三月十六日(月)までに市役所及び各支所で申告してください。但し、土・日は除きます。

◆申告が必要な方

- ・営業、農業、不動産等の給与、公的年金以外の収入がある方
- ・給与所得者で勤務先から市へ給与支払報告書が提出されていない方や年末調整をされていない方
- ・所得のない方で、ご自分の扶養親族にもなっていない方
- ・他に住所のある方の扶養親族になっている方
- ・遺族、障害年金などの非課税の年金を受給している方

◆申告する必要がない方

給与所得のみで年末調整をした方
所得税の確定申告をする方

障害者手帳等の証明となるもの又は障害者控除対象者認定書(福祉事務所が発行)
(注) 医療費控除用の領収書や営業・農業等の所得がある方で、帳簿をつけていなかったり、整理されていない場合は、他の来場者に迷惑がかかりますので必ず整理してからおいでください。また、申告期間中は、職員が申告会場に向くため、本庁・各支所では収入のない方や自分で申告書を作成された方への対応となりますのでご了承ください。

住宅借入金等特別税額控除の申告について

昨年からの税源移譲により、所得税が減額となり、控除できる住宅ローン控除額が減る場合があります。平成十一年から平成十八年末までに入居し、所得税の住宅ローン控除を受けている方で、所得税から控除しきれなかった額がある場合は、翌年度の住民税(所得割)から控除できますので、該当する方は下記により申告してください。

申告方法

・所得税の確定申告をされる方は確定申告書とともに税務署へ提出
・所得税の確定申告をされない方は源泉徴収票を添付して適用を受ける年度の一月一日に居住していた市区町村へ提出
申告期限
平成二十一年三月十六日まで

※なお、市町村民税道府県民住宅借入金等特別税額控除申告書は、本庁各支所及び税務署の担当窓口で印鑑・ローン残高額を控えて持参して下さい。

所得税の確定申告は税務署へ

平成二十年分の確定申告が二月十六日(月)から税務署で始まります。申告期限は三月十六日ですが期限間近になると大変混雑しますので、余裕を持って早目に申告してください。なお、還付申告は二月十六日(月)以前でも提出できますので早目に申告してください。

年金受給者の確定申告書記載相談のご案内

公的年金のみの収入の方で確定申告が必要な方及び還付を受けられる方を対象に、昨年引き続き、下表のとおり相談会場を設けますので、必要書類を揃えてください。

なお、地区割については班回覧等でお知らせします。

- 【お問い合わせ先】
◆所得税等国税関係 伊集院税務署 二七三・二五四三
◆市県民税関係 日置市役所 本庁 二七三・二二一一
日吉支所 二九二・二二一一
吹上支所 二九六・二二一一

対象地域	日程	場所
日吉地域	1/30(金)	日吉中央公民館2階大ホール
伊集院地域	2/2(月)~2/3(火)	日置市中央公民館大会議室
東市来地域	2/5(木)~2/6(金)	東市来保健センター
吹上地域	2/5(木)~2/6(金)	伊作地区公民館

※相談時間は午前9時~12時、午後1時~午後4時です。
※各会場とも大変混雑しますので、時間には余裕を持っておいでください。

平成21年度市県民税申告相談日程表

	月日	曜日	午前				午後			
			地域	場所(時間)	地域	場所(時間)	地域	場所(時間)	地域	場所(時間)
日吉地域	2月12日	木	二湯・山田	山田公民館(9:00~11:00)	草見・笠ヶ野 鹿沙門	笠ヶ野公民館(13:30~15:30)	中央	湯田地区公民館(9:00~11:00)	元湯・向湯田	湯田地区公民館(13:30~15:00)
			日新	日新公民館(9:00~11:00)	草原	草原公民館(13:30~15:30)	桑木野	桑木野公民館(9:00~10:00)	尾木場	尾木場公民館(10:15~11:00)
			諏訪	諏訪公民館(9:00~11:00)	柿之谷・八幡	八幡公民館(13:30~15:30)	郷戸	郷戸公民館(9:00~10:00)	野下	野下公民館(10:20~11:30)
	2月13日	金	熊野・西郷	日吉中央公民館(2階大ホール)(9:00~11:00)	日置麓・帆之港	日吉中央公民館(2階大ホール)(13:30~15:30)	高塚東・高塚西	高塚公民館(13:30~16:00)	江口	江口(13:30~14:45)
			中区	中区公民館(9:00~11:00)	南区	南区公民館(13:30~15:30)	川北・平泊比良	川北・平泊比良(14:45~16:00)	上伊作田	中伊作田公民館(9:00~11:00)
			北区	北区公民館(9:00~11:00)	扇尾	扇尾公民館(13:30~15:30)	駅前・堀内	湯田地区公民館(9:00~11:00)	赤崎	赤崎公民館(9:00~11:00)
東市来地域	2月16日	月	坂元	伊作地区公民館(9:00~11:30)	上中之里	伊作地区公民館(13:30~16:00)	永山	永山公民館(9:00~10:00)	神の川	神の川公民館(10:15~11:00)
			東本町・西本町		下中之里		上床	上床公民館(9:00~10:00)	中野	中野公民館(10:15~11:00)
			緑ヶ丘・窪田	伊作地区公民館(9:00~11:30)	北湯之元・南湯之元	南湯之元自治公民館(13:30~16:00)	美山	美山公民館(9:00~11:00)	麗上・麗下・杉之迫	鶴丸地区公民館(9:00~11:00)
			宮坂・南宮内		東宮内・西宮内		上野東・上野西	上野西公民館(13:30~15:30)		
	2月17日	火	ふもと・多宝寺 小牧	伊作地区公民館(9:00~11:30)	小野浜 小野馬場 小野	小野馬場自治公民館(13:30~16:00)	鉾之原	鉾之原公民館(9:00~10:00)	立和名	立和名公民館(10:20~11:20)
			芋野	芋野自治公民館(9:00~9:40)	上田尻	上田尻自治公民館(13:10~14:30)	北山	北山公民館(9:00~11:30)	大平	大平公民館(9:00~10:00)
			下与倉	下与倉自治公民館(10:00~11:30)	野首	野首自治公民館(14:40~16:00)	丸牧	丸牧公民館(10:20~11:20)	田代	田代公民館(9:00~11:30)
			藤元	藤元自治公民館(9:30~10:30)	上与倉	上与倉自治公民館(13:10~14:30)	梅木	梅木公民館(9:00~11:30)	下養母	下養母研修館(9:00~11:30)
	2月18日	水	赤仁田	赤仁田自治公民館(10:50~11:40)	田之尻	田之尻自治公民館(15:40~16:30)	田代	田代公民館(9:00~11:30)	梅木	梅木公民館(9:00~11:30)
			おろ口	おろ口自治公民館(9:00~9:50)	下田尻	中田尻自治公民館(13:30~16:00)	田代	田代公民館(9:00~11:30)	梅木	梅木公民館(9:00~11:30)
			瀬谷	瀬谷自治公民館(10:00~10:50)	中田尻		下養母	下養母研修館(9:00~11:30)	坂之上下	坂之上下公民館(13:30~14:30)
			助代	助代自治公民館(11:00~11:40)	上和田	和田地区公民館(13:30~16:00)	上方限 (池田・末永)	上方限公民館(9:00~11:30)	上方限(窪田) 四郎園	上方限公民館(13:30~16:00)
2月19日	木	おろ口	おろ口自治公民館(9:00~9:50)	下田尻	中田尻自治公民館(13:30~16:00)	下方限	下方限公民館(9:00~11:30)	寺脇	寺脇公民館(13:30~15:00)	
		瀬谷	瀬谷自治公民館(10:00~10:50)	中田尻		大田上・大田中	大田中公民館(9:00~11:30)	大田下	大田下公民館(15:30~16:30)	
		助代	助代自治公民館(11:00~11:40)	上和田	和田地区公民館(13:30~16:00)	向江町・中央通 銀天通・駅前 麓東・瀬戸内	伊集院地区公民館(9:00~11:30)	郡上	郡上公民館(13:30~15:00)	
		おろ岡	和田地区公民館(9:00~11:30)	中和田		清藤	清藤公民館(9:00~11:30)	久木野々	久木野々公民館(15:30~16:30)	
		下和田		西原	吹上地区公民館(13:30~16:00)	郡下・平古 徳重東	日置市中央公民館(9:00~11:30)	中神殿	中神殿公民館(13:30~15:00)	
		入来浜・今田	吹上地区公民館(9:00~11:30)	入来		妙円寺1区~4区	妙円寺児童館(9:00~11:30)	日置市中央公民館 立野・中福良	日置市中央公民館(13:30~16:00)	
2月20日	金	小永吉	小永吉自治公民館(9:00~10:00)	天昌寺・浜田後 浜田中	浜田後自治公民館(13:30~16:00)	向江町・中央通 銀天通・駅前 麓東・瀬戸内	伊集院地区公民館(9:00~11:30)	天神馬場・上之馬場 元町・犬之馬場・出 城山・荒瀬・小川	伊集院地区公民館(13:30~16:00)	
		原園・上草田	原園自治公民館(10:10~11:00)	新川原・永吉中和 川久保	永吉地区公民館(13:30~16:00)	清藤	清藤公民館(9:00~11:30)	中神殿	中神殿公民館(13:30~15:00)	
		中草田・下草田	下草田自治公民館(9:00~11:30)	新川原・永吉中和 川久保		郡下・平古 徳重東	日置市中央公民館(9:00~11:30)	日置市中央公民館 立野・中福良	日置市中央公民館(13:30~16:00)	
		松下・七呂 鍋谷・印口	永吉5区公民館(9:00~11:30)	梅里下・榎下 梅里・永吉ふもと		妙円寺児童館 (9:00~11:30)	妙円寺5区~9区	妙円寺児童館(13:30~15:30)	妙円寺児童館(13:30~15:30)	
			(坊野下)		坊野(高田)	高田自治公民館(13:30~14:00)	野田	野田公民館(9:00~11:30)	古城	古城公民館(13:30~15:30)
			坊野(坊野上)	坊野地区公民館(9:00~11:30)	坊野(山手)	山手自治公民館(14:20~14:50)	下神殿全区	下神殿公民館(9:00~11:30)	飯牟礼下・腰・善福	飯牟礼大下公民館(13:30~15:30)
			(田代野)		坊野(柱野)	柱野自治公民館(15:10~15:30)	朝日ヶ丘	朝日ヶ丘公民館(9:00~11:30)	猪鹿倉	朝日ヶ丘公民館(13:30~15:30)
			今観龍(竜之瀬)	竜之瀬自治公民館(9:00~10:00)	今観龍(今木場)	今木場自治公民館(13:10~13:40)	上神殿全区	上神殿公民館(9:00~11:30)	飯牟礼上	飯牟礼上公民館(13:30~15:30)
			平鹿倉	平鹿倉地区公民館(10:20~11:00)	日添	日添自治公民館(14:00~15:00)	朝日ヶ丘	朝日ヶ丘公民館(9:00~11:30)	猪鹿倉	朝日ヶ丘公民館(13:30~15:30)
			今観龍 (観音河内)	自治会長宅(11:20~11:40)			上土橋	上土橋公民館(9:00~11:30)	上土橋	上土橋公民館(13:30~15:30)
			(土・日を除く) 3月9日から16日まで			上記以外の申告・確定等 本庁および各支所				

※詳細については、班回覧等でお知らせします。

平成21年度は固定資産税の評価替えの年です

固定資産税は、毎年1月1日(賦課期日)現在で、土地・家屋・償却資産を所有している人が納める税金です。税額は、固定資産の評価額をもとに算出しますが、この評価額を3年に1度見直します。これが評価替えです。3回シリーズで掲載する3回目は、「家屋に対する評価のしくみ」および「償却資産申告の変更点」についてお知らせします。

家屋に対する評価のしくみ

家屋の評価は、再建築価格を基準に評価しています。家屋の評価額は、次のように算出します。

- * 新築家屋の場合
新築家屋の評価額 = 再建築価格 × 経年減点補正率
- ◎再建築価格とは、
評価の対象となった家屋と同一のものを評価の時点においてその場所に新築するものとした場合に必要とされる建築費
- ◎経年減点補正率とは、
家屋の建築後の年数の経過によって生ずる損耗の状況による減価等
- * 新築家屋以外の家屋(在来分家屋)の場合
 1. 在来分家屋の再建築価格 = 前基準年度の再建築価格 × 建設物価の変動割合
 2. 在来分家屋の評価額 = 在来分家屋の再建築価格 × 経年減点補正率
 在来分家屋の評価額は、その価格が前年度の評価額を超えるときは前年度の評価額に据え置かれます。
- * 新築家屋に対する減額措置
新築された住宅は、新築後一定期間の固定資産税が2分の1に減額されます。
 - ◎減額の対象となる住宅の要件……専用住宅や併用住宅(居住部分の割合が2分の1以上のもの)であること床面積が50㎡(一戸建以外の賃貸住宅は40㎡)以上280㎡以下
 - ◎減額される範囲……減額の対象となるのは、新築された住宅用家屋の住居として用いられている部分だけであり、併用住宅の店舗部分、事務所部分などは減額対象となりません。なお、住居として用いられている部分の床面積が120㎡まではその全部が減額対象に、120㎡を超えるものは120㎡分に相当する部分が減額対象になります。
 - ◎減額される期間……一般の住宅は新築後3年度分、3階建て以上の中高層耐火住宅等は新築後5年度分

償却資産申告の変更点

償却資産は、土地及び家屋以外で事業の用に供することができる資産のことです。償却資産の評価は、取得価額を基礎として、取得後の経過年数に応ずる価値の減少(減価)を考慮して評価します。今回(平成21年度)の申告から、耐用年数の基準が変更されましたので、個々の償却資産に応じた耐用年数を申告していただく必要があります。償却資産課税対象者は、申告書を必ず提出くださるようお願いいたします。

固定資産の縦覧・閲覧について

平成21年度の固定資産に係る評価については、平成21年4月1日から本庁税務課や各支所の固定資産税係で縦覧や閲覧ができます。(代理人の場合は、委任状が必要となります)

ご不明な点は、本庁税務課固定資産税係までお問い合わせください。また、税金について、地域や団体で研修等されたい場合は、出前講座の制度がありますので、ご活用ください。連絡先 電話 273-2111(内線1112~1114)

楽しみたっぷり 秋の高山

第7回高山たかやまふるさと秋まつり



▲竹炭づくり体験



高山ふるさと秋まつりが十一月三十日、高山地区で行われ、多くの人でにぎわいました。地区内の各自治会では溪流マ釣り大会・かすら工芸づくり・竹炭づくり・里山散策やもちつき体験など豊かな自然や文化・歴史を活かした様々な催しを参加者は楽しんでいました。また、高山地区交流センターでは農作物の販売や舞踊、歌などのステージショーが披露されました。



1年目の収穫作業を体験

古城・八枝アグリキャッスル

集落営農組織として、三月に設立した「古城・八枝アグリキャッスル」(伊集院)において十二月三日、カボチャの収穫作業が行われました。この日は、浦和第一女子高校の修学旅行生もかぼちゃの収穫を体験。慣れない作業にも楽しみながら収穫を体験していました。また、このほかに大豆とソバの収穫も実施されました。

大将季(だいまさき)をよろしく

デコポンはさみ入れ



片平勇作さんのハウスで十一月二十日、加温デコポンのはさみ入れ式がありました。はさみ入れのハウスは、昨年「大将季」というデコポンの品種の二年生苗を植栽。「不知火(しらぬい)」よりも果皮、果肉色が濃い品種で、JAさつま日置管内でも平成十七年から導入され、面積拡大されています。開会にあたり、JA果樹部会中晩柑部会長が、「経営の安定化を図ることが部会長の役目」と力強くあいさつ。十月十五日に部会で認証された安心、安全

であい・ふれあい・学びあい

「吉利中区」祭り

中区集落センターで十二月七日、吉利中区祭りが開催されました。

祭りでは、野菜品評会をはじめ、吉利保育園の園児による合奏やお遊戯、お楽しみ抽選会が行われました。また、つきたての餅やだんご、焼き鳥などの販売もあり、大盛況でした。

今年は、特別企画として「小松帯刀史跡めぐりウォークラリー」が行われました。

参加者は、問題の答えを探しながら、お仮屋跡の吉利小学校や小松帯刀公の墓地(園林寺跡)までのウォーキングを楽しみました。



▲野菜即売会

平成21年度4地域の実施計画を諮問

各地域で平成20年度地域審議会を開催

東市来地域審議会が十一月二十五日、東市来支所で開催されました。また、伊集院地域審議会が二十七日、日置市中央公民館で、日吉地域審議会が同日、日吉中央公民館で、吹上地域審議会が二十八日、永吉地区公民館でそれぞれ開催されました。

この地域審議会は、市町村の合併の特例に関する法律に基づき設置され、市の建設計画の変更や執行状況について、また市の基本構想の作成や変更に関する

事項等について市長からの諮問に応じて審議し、答申するものとなっています。

各地域の審議会では、公募の委員を含め十五人から二十人の委員が委嘱を受けています。

会議では、市側から市財政計画についておよび日置市総合計画平成二十一年度実施計画（案）について諮問がなされ、協議の結果提案のとおり承認する旨の答申がされました。



地域の福祉向上に貢献

全国民生委員・児童委員連合会会長表彰

民生委員・児童委員として活動されている岩下輝子さん（東市来）に対し、平成二十年度全国民生委員・児童委員連合会会長表彰の永年勤続表彰があり十一月二十七日、伝達式が行われました。

岩下さんは、社会奉仕の精神から地域の福祉向上に積極的に取り組まれ、民生委員・児童委員として昭和五十九年十一月から二十年を越えて活動されています。



統計功績者 総務大臣表彰

統計調査への功績を評価

日吉地域の統計調査員として、長年従事している迫勉さんに対し、平成二十年度統計功績者として総務大臣表彰があり、十一月十八日、伝達式が行われました。



迫さんは、国が実施する労働力調査の調査員として二年間、また他の統計調査員としても従事され、その功績が認められて、今回、表彰を受けられました。

飲酒運転は絶対にダメ！

交通安全キャンペーン

県下一斉飲酒運転根絶運動キャンペーンが十二月十日、日置市内各地（東市来・伊集院・日吉・吹上）で行われ、日置市交通安全会母の会や日置警察署員など約七十名が参加しました。

これは、鹿児島県交通安全母の会が県下の市町村に実施を呼びかけたもので、日置市でも六カ所で開催にキャンペーンが行われました。

タイハイ吹上店とAコープ伊作店では、交通安全母の会吹上



支部の会員が、川原トミ子さん（吹上）が作成した百八十個の「トミ子ばあちゃんの手づくり交通安全お守り」を手渡し、「飲酒運転は絶対にダメですよ」と呼びかけました。

日置市交通安全母の会は、婦人連絡協議会を中心とした各女性団体で構成されており、交通安全キャンペーンや通学路での街頭指導など、交通安全活動を積極的にを行っています。

水道の応急復旧に貢献

日置市管工事組合と協定

日置市と日置市管工事組合（須藤齋会長）は十一月二十八日、「災害時における水道施設の応急復旧に関する協定」を締結しました。



組合二十五社一丸となって取り組みたい。市民の役に立てれば」と話されました。

この協定は、地震や風水害などで水道の給水に支障が生じた場合、管工事組合の応援により給水の早期回復で市民生活のライフラインを確保するためのものです。

須藤会長は「日置市の要請を受け社会貢献活動の一環として、

裁判員制度を研修

吹上町更生保護女性会

平成二十一年五月から裁判員として刑事裁判に参加し、裁判官と一緒に有罪・無罪や刑の内容を決める裁判員制度が始まります。

このため、吹上町更生保護女性会（長野瑳や子会長）は地域内のPTA会員の方々と十月二十八日、鹿児島地方裁判所で研修を行いました。

質疑応答の中で「裁判員に選ばれたら、自分の考えをそのまま発言したらいいです」とこの



建設工事等からの暴力団関係者排除を強化

財政管財課

力団等排除措置協定書」を締結しました。

これは、日置市が発注する建設工事等に対する暴力団関係者の不当介入を排除するための具体的な手続き等を定めたものです。

今後、市と日置警察署は、相互に情報の交換や収集を行い、市の入札参加資格を有する者（有資格業者）と暴力団関係者との不適切な関係などが認められた場合には、指名停止等の措置を講ずることとなります。



日置市と日置警察署は十二月十七日、「日置市建設工事等暴

宝くじ助成事業で地域活動推進設備 および多目的広場を整備

小野馬場自治会



宝くじは豊かさ築くチカラ持ち。宝くじは、広く社会に役立てられています。



宝くじの事業収入を利用した「平成二十年度コミュニティ助成事業」で小野馬場自治会が多目的広場の整備と、自治会活動を推進する設備を購入しました。

今回の助成では、机やイス、ゲートボールセットなどを購入。また、夜間照明設備や多目的広場の整備を行いました。

このことにより、今後の自治会活動推進が期待されます。

宝くじの収益金は、このように還元され、地域づくりに役立っています。

地域の勉強で意見交換

吹上地域の市議会議員と語る会

吹上地域の市議会議員と語る会が十一月十八日、吹上中央公民館で四十余名の出席で開催されました。

これは吹上地域婦人会連絡協議会と吹上地域各種女性団体連絡協議会の主催で行われたもの。

有馬澄子会長の「地域に携わる問題を解決していく機会であり有意義な時間」とし意見を交換していただき「とあいさつした後、質疑応答ならびに意見交換を行いました。

予定していた時間も大幅に経過してしまうほど、行政問題などについて意見交換が行われました。

また、この会に出席した参加者らは、「地域内の現状や課題などが分かり、いい勉強になった」と大変喜んでいました。

吹上地域の市議会議員と語る会





師走の伊集院を元気にっばい力走

梅マラソン・ジョギング大会

第二十六回いじゅういん梅マラソン・ジョギング大会が十二月十四日、伊集院総合運動公園陸上競技場を中心としたコースで開催され、県外、県内各地から過去最高の二千七百六十六人が参加。

記録に挑戦したり、思い思いのペースで走ったりと参加者は、それぞれ思うままにランニングを楽しみました。

また、今年はDJポッキーさんがゲストランナーとして、5キロコースに参加。ポッキーさんはその後、司会進行などで大会を盛り上げていただきました。



▲イベントステージ



▲大勢の人でにぎわう会場

伊集院の魅力満載

まるごと伊集院フェスティバル

まるごと伊集院フェスティバルが十二月十三日と十四日の二日間、伊集院総合運動公園で行われ、たくさんの人でにぎわいました。

このイベントは、農業や商業など各産業にかかわる人やまちづくり団体などが一堂に集まり地域の魅力をPRしようと始まったもので、今年で十四回目。

会場に並んだ農産物や特産品コーナーには、市内外から多くの買い物客が訪れ、二日間で約一万人に振舞われた伊集院鍋も大盛況でした。

また、ステージでは、太鼓の演奏や大抽選会などで盛り上がり、今年から新たに設けられた足湯も好評でした。



▲大盛況の伊集院鍋



▲今年から設置された足湯

「まるごと伊集院フェスティバル」で献金活動

交通遺児へ献金



まるごと伊集院フェスティバルで交通遺児への募金活動が実施され、二日間で八万四千三百三十八円の善意が寄せられました。

寄せられた献金は十二月二十二日、末永義弘実行委員長から鹿児島県交通遺児親の会山下和也 事務局長へ「交通事故によって親を亡くした子どものために使ってください」と手渡しました。

この募金は、(財)鹿児島県交通被災者たすけあい協会に献金されました。

地域福祉の充実を求めて

第十四回「あけぼの広場」

第十四回「あけぼの広場」が十一月十六日、「より地域福祉の充実を求めて」をスローガンに、吹上町の曙福祉会グラウンドで開催され、多くの人でにぎわいました。

吹上温泉総合福祉センター所長佐野正男さんの「地域の皆さんに貢献でき、頼りになる福祉を進めていく」とのあいさつの後、曙福祉会の職員によるダンスや芸能の発表がありました。

バザー会場では、農産物や花の苗などの販売があり、品物は飛ぶように売れ、中には売り切れ状態になるところも。荷物一時預かり所には、持ちきれないほどの買い物袋を預ける人でいっぱいになるほどでした。

曙福祉会は、昭和四十四年社会福祉法人を設立。以来地域に根ざした福祉事業を展開し、地域社会に貢献しています。



相撲で地域の活性化

妙見神社相撲大会

今年で十七回目となる妙見神社相撲大会が十一月三十日、同神社境内で行われました。

「地域の活性化と共に相撲という文化を、中之里地区、吹上地域に残す役割を担っていかねければなりません」と代表のあいさつの後、幼児や小学生、高校生、一般などの力士が熱戦を繰り広げました。

また、中之里地域婦人部の方々が中心になって約二百五十人分のおにぎりと豚汁が振る舞われ、

訪れた観客はおいしそうに舌鼓を打っていました。主な成績は次のとおりです。

- (優勝のみ・敬称略)
- 小学一年・濱屋悠哉▼小学二年・福元竜二▼小学三年・登尾裕貴
- ▼小学四年・吉留拓朗▼小学五年・井上竜太郎▼小学五・六年女子・神余海歩▼小学六年・宮脇佳祐▼中学生・原口拳汰▼高校・樟南高校A



伊作田地区の活性化を目指して

伊作田ふるさとまつり



第一回伊作田ふるさとまつりが十二月十四日、伊作田地区公民館で行われました。

まつりは、書道・陶芸などの作品の展示や詩吟・舞踊・伊作田保育園児による遊戯などの芸能発表などがあり、大勢の人が訪れました。

また、野菜品評会には、地域の方が丹精込めて育てた、たくさん野菜が出品され、品評会後の即売会では、あつという間に完売。

最後のお楽しみ抽選会では、当選番号に歓声があがるなど会場は、終日にぎわいました。



ライブカメラで情報発信

市では、市公式ホームページに江口蓬菜館から撮影した映像情報を生中継し、江口蓬菜館沖の東シナ海の映像を公開しています。このライブカメラは、利用される方がホームページからカメラの方向や倍率を操作することができます。観光面や台風などの東シナ海の状況を確認するなど、防災面での活用も図っていきます。

科学の不思議をたっぷり体験

青少年のための科学の祭典日置市大会



青少年のための科学の祭典日置市大会が十二月六日、市中央公民館で開催され、会場には市内外から七百人を超える人が訪

れました。会場には、学校の先生方が中心となって二十の実験ブースと風力発電を研究している民間企業の出展があり、参加者はたっぷり科学の不思議さなどを体験していました。マイナス百九十度の液体窒素を使った実験では凍ったバナナで釘を打ったり、ゴム風船を使って静電気を発生させる実験では、ビニルが浮遊する現象に驚いたりするなど、科学への興味・関心を高めることができました。

おはなし会に参加しませんか！

読書の秋の夕べ

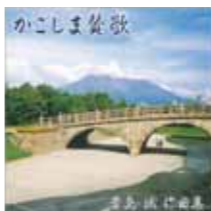


東市来図書館で十一月八日、「読書の秋の夕べ」が開かれました。読書週間中の恒例行事で、親子

ふるさとの思いを歌に

CDアルバム「かごしま賛歌」

伊集院町大田の貴島誠さんが、ふるさとへの思いを込めて十一月、CDとカセットテープを制作しました。これは、市の生涯学習講座で大正琴やギターを教えている貴島さんが作曲、伊集院音頭の作詞者(故)内与詩守さん、ほか二人が作詞。歌は、伊集院高校教諭だった、下茂大二郎さんらが歌っています。貴島さんは、「日置市にゆかりのある方々に協力してもらい制作することができました。こ



かごしま賛歌



連絡先 273-15204

音楽に酔いしれた1日

市ジュニアオーケストラ定期演奏会



第十六回市ジュニアオーケストラ定期演奏会が十二月二十一日、伊集院文化会館で行われました。

当日、「赤とんぼ」や「オーリーブの首飾り」などが演奏され、会場内にはオーケストラの奏でる美しく温かい音楽の調べが響きわたりました。

また、第三部に大河ドラマ「篤姫」の音楽でおなじみの作曲家・吉俣良さんも出演。ジュニアオーケストラが吉俣さん作曲「篤



子どもたちが吉俣さんに質問しています

姫」のメインテーマを演奏し、会場に詰め掛けた家族や、観客から大きな歓声とたくさん拍手が送られました。

安心安全なイチゴはいかが

東市来いちご収穫祭

東市来いちご部会のイチゴ収穫祭が十一月二十七日、坂口恒男さんの農園で行われました。収穫祭では、ティップカットの後、イチゴを収穫。参加したゆめのもと記念病院保育室えんじえるくらぶの園児は、真っ赤なイチゴを美味しそうにほおばっていました。



いちご部会ではたんそ病対策

の生育はおおむね順調ということで、最盛期となるこれから時期が楽しみです。



いちご摘みに夢中です

自然とのふれあい、酪農体験

鳩野牧場



乳搾り体験

日吉地域の鳩野牧場が十二月二十三日、毎年恒例の酪農体験を行い、親子二十五人が参加しました。

午前中は牛の乳搾り体験とバター作り、午後からは門松づくりと乗馬体験をしました。

はじめに、主催した鳩野さんから「今日はみなさんが楽しい体験ができるようお手伝いさせていただきます」とあいさつがあり、乳牛の話聞いた後、乳搾りをしました。牛を怖がり泣き出す子どももいましたが、「牛のお乳は温かいね」と、搾りたての牛乳を飲んで感激していました。



乗馬体験



バターづくり体験

情報交換でさらなる向上を

日置地区子ども会大会

東市来文化交流センターで十一月二十二日、日置地区子ども会大会が開催され、三百六十三人が参加しました。

この大会は、日置地区子ども会育成連絡協議会主催で開催され、子ども会に関する情報を交換し、望ましい子ども会活動のあり方や指導者、育成者の役割を研究、地区内の子ども会の活性化を図ることを目的としています。

表彰式、活動・体験発表の後、子ども会員は、押し花キーホルダー作製。指導者、育成者は運営研究会を行いました。



▲活発な意見交換が行われた研究会

運営研究会では東市来地域美山校区育成会が発表し、子ども会活動や課題についての意見交換が活発に行われました。



▲押し花キーホルダーの製作

みんなで楽しく「ぺったん、ぺったん」

もちつき大会

ちをつき、つきあがつたおもちをみんなで丸めると、小さな手で丸めたかわいのおもちが、たくさん出来上がりました。

初めて体験した園児も多く、蒸したもち米がおもちになる様子を見て驚いていました。つきたてのおもちを食べた子どもたちは、「おいしい、おかわり」と口いっぱいほおぼり大満足。楽しいひとときを過ごしました。



校旗の新調に多くの寄付

日置小学校

日置小学校では校旗の新調のため、PTAや自治会長などで実行委員会を立ち上げ、取り組んでいます。PTA会員、地域住民、卒業生、企業など大勢の方から多額の寄付金が寄せられています。

十二月一日には、いち早く賛同いただいた(株)省力化技研の加藤秀義会長と加藤浩晃社長が、同校を訪れ、寄付金を贈呈しました。



鉄道OB会東市来分会

恒例 年末駅清掃

JR東市来駅・湯之元駅で十二月六日、鉄道OB会東市来分会(南一秀会長代理、会員七十九人)の会員約二十人が、この冬一番の寒さの中、清掃ボランティア活動を行いました。

この活動は、毎年十二月上旬に駅周辺のゴミ拾いや草払いを行ない、二十年近く続いています。活動された方の約半分が八十歳を超えています。利用されるお客さんに新しい年を気持ちよく」と活動に励みました。清掃活動に感謝!

チームワークで目指せ優勝

県下中学校秋季選抜野球大会優勝



十一月一日から三日まで行われた、第十六回県下中学校秋季選抜野球大会で優勝した東市来中学校野球部が十二月八日、市長を表敬訪問しました。市長から激励を受けたキャプテンの西園隼太郎君は、「九州大会でも基本に忠実にチームワークで優勝を目指したいです」と力強く応えました。東市来中学校は、三月二十七日から開催される九州大会に出場。活躍が期待されます。

吹上青松太鼓 女子チームも参加

第4回 日置地区クラブ対抗駅伝競走大会

第四回日置地区クラブ対抗駅伝競走大会が十二月七日、吹上浜公園で行われました。

また、一般女子の部に吹上青松太鼓保存振興会のメンバーが初めて参加。大会を盛り上げました。

各部門の優勝チームは次のとおりです。

小学男子の部(生福陸上A) 小学女子の部(チェスト伊集院陸上A) 中学男子の部(伊集院北中) 高校・一般男子の部(鹿



児島城西高校A) 一般女子の部(いちき串木野駅伝クラブ)

目標はオリンピック



11月22日から23日に行われた、九州高校新人柔道大会個人戦で優勝した、鹿児島商業高校(2年)の土屋潤君(伊集院)が12月16日、市長を表敬訪問しました。土屋君は、「次は、全国大会で優勝し、オリンピックに出場したいです」と力強く話しました。

鹿児島城西高校 サッカー部



12月30日から1月12日に行われた第87回全国高校サッカー選手権大会に出場する鹿児島城西高校サッカー部を12月22日市長が訪問。「優勝を目指して頑張ってください」と、日置市からの激励金を手渡しました。

プロから熱血指導

和田小学校

和田小学校では、鹿児島県で初めてのプロバスケットチーム「レノバア鹿児島」の藤原岳志選手から十一月十八日、五・六年生児童十四人がバスケットボールを教わりました。

同小では四回の指導が計画されており三回目となる今回は、試合形式の練習を行い、パスをする時など相手の名前を大きく呼んでプレーすることなどを学びました。

六年生の松枝未代さんは「最初はできなかったシュートが、教えてもらってできるようになりました。」と喜んでいました。

今回の指導は、市で実施している「日置市夢づくり事業」を活用し行われたもので、子どもたちにとってはプロの選手に指導を受け感動を味わうことができました。





みんなですすめよう!「元気な市民づくり運動」 認知症を学び、地域で支えよう! ～認知症サポーターになりませんか?～

現在、厚生労働省では「認知症を知り地域をつくる10ヵ年」キャンペーンを行っています。その一環である「認知症サポーター100万人キャラバン」は、認知症について正しく理解し、認知症の人や家族を見守り、支援する『認知症サポーター』を多数養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちを市民の手によってつくっていくことを目指しています。偏見という心の壁を無くし、一人でも多くの「人間杖」を増やすことが大切です!

日置市では、12月のふれあい・いきいきサロン支援者研修会に併せ、認知症サポーター養成講座を実施しました。今後も、この養成講座を通して、多くの市民の方々に「認知症サポーター」になって頂き、皆と一緒に、安心して暮らせる日置市をつくっていきたくと考えています。

認知症サポーターとは??

「認知症サポーター養成講座」を受講された方が「認知症サポーター」となります。特別な活動を求めるものではありません。

まずは、認知症について正しく理解し、偏見を持たず認知症や家族を温かく見守る応援者として、自分のできる範囲で活動します。「友人や家族に学んだことを伝える」「認知症の人や家族の気持ちを理解しようと努める」「隣人あるいは商店・交通機関等、まちで働く人として、できる範囲で手助けをする」など活動内容は様々です。



オレンジリングが輝いてるでしょう!

認知症サポーターへは、「認知症の人を支援します」という意思を示す目印のオレンジリングを渡します。



オレンジリング



まずは認知症について知ることが大切じゃっ。



みんなで協力していかんとなあ!

認知症の予防も大事。なかなか指が動かんね(笑)。



＜認知症サポーターについての問い合わせ先＞
日置市 地域包括支援センター
電話 273-2111



このコーナーに掲載を希望されない方は手続きのときにお申し出ください。

おめでとう 12月受付分(敬称略)

おこやみ 12月受付分(敬称略)

祝叙勲

教育一途に尽力 吐師 學さん(74歳)



吐師さんは、昭和三十二年に県公立学校教員に採用され、主に高校教諭として生徒を教え、同五十四年から県教育委員会などで教育行政に携わりました。定年退職後は、枕崎市教育長を二期務められ、併せて四十三年の間、教育一途に尽力されるなどの功労が認められ、瑞宝小綬章を受章しました。

伊集院地域 (出生児)	(保護者)	(自治会)
濱田 大翔	進一	向江町
外園 明利	直樹	妙田寺二区
齊藤 咲優	俊晃	善福
吉村 隼人	和洋	瀬戸内
東李比野悠斗	慎哉	天神馬場
寺迫 佑斗	賢	妙田寺一区
福田 もも	和弘	妙田寺九区
河野 倫果	幸一	猪鹿倉
木崎 大瑠	賢哉	郡下
山口 紀乃	正久	妙田寺八区
大坪 奏美	信章	瀬戸内
久保 宜嗣	秀仁	向江町
能勢 大雅	直樹	瀬戸内
徳重 和希	清和	徳重東
徳留 翔太	淳三郎	麓東
稲留 伊蔵	信綱	上土橋
日高 愛梨	信綱	妙田寺六区
上原 翔琉	悟	つじヶ丘区
徳永 雄真	雄志	平古

伊集院地域 (故人)	(享年)	(自治会)
佐伯 クメ	88	中央通
尾室 義右衛門	95	上土橋
小原 ムメ	86	桑畑
福元 ミエ	90	宮脇
米倉 房子	75	麦生田中
徳満 信子	76	妙田寺一区
松元 重夫	85	下土橋
有留 徹	80	腰
野口 キミ子	92	寿福園

吹上地域 (故人)	(享年)	(自治会)
有村 ヒサ子	81	ふもと
牧野 慶志	89	小牧
川越 ツル子	95	入米
柿川 ミツ子	88	緑ヶ丘
澤邊 保	91	西本町
田中 カノ	88	東本町
山下 カツエ	79	中田尻
小山田 カツエ	87	上和田
坊野 勲	87	北湯之元

田畑さんは、昭和三十五年吹上町消防団員を拝命、以来四十五年の永きにわたり消防活動に尽力されました。

退団まで多くの火災などに出動。団員の育成指導や防火防災思想を普及し、消防の職務遂行に努めるなどの功労が認められ、瑞宝単光章を受章しました。



消防団員として四十五年 田畑 則雄さん(74歳)

ギャラリー 私の作品展
『紙粘土』

二木 カツ子さん(78歳) 吹上町湯之浦

伊作地区公民館の「紙粘土」講座に通う二木さんは、友だちと一緒に文化祭の作品展を見たのがきっかけで始めました。月2回の講座で1つの作品が完成するまで約2カ月から3カ月。「花を作るときなど、花びらや葉を1枚1枚、作る作業や、色を付けるときの色使いなどが難しいですが、友だちと会話をしながら楽しく活動しています」また「完成した作品を家に飾ったり、それを人に贈ったりして喜ばれたときがうれしいです」と二木さん。これからは、講座生のみなさんと、楽しみながら続けていきたいですね。




ウォッチまちの文化財 44
永平橋記念碑(伊集院地域)

伊集院地域の下谷口地区に残る永平橋記念碑は、かつて永平橋が石橋であったことを語っています。記念碑は高さ約1.6m、本体の幅45cmで、かつての石橋の威容をしのばせるものです。

記念碑には「永平橋」の文字や、工事に係わった役人の名前、工事の概要が刻まれています。それによると、工事は嘉永3(1850)年11月29日に始まり、翌4年1月20日に終わりました。橋の長さは約21m、幅が約4mと記されています。工事で働いた石工は延べ1200人、作業員は延べ2900人と記録されています。

この石橋は、昭和8年に鉄筋コンクリートの橋に改築され、82年の歴史を終えました。昭和60年に補強、拡張工事が行われ近代的な橋となりましたが、石橋の記念碑はそのまま現地に保存されました。

昭和60年の工事の際に、川底から石橋の基礎に使われた木材が発見されました。丸太を削ったもので長さ約5m、太さ1.8mです。これは伊集院文化会館に展示されています。



夢と希望の空
吹上中学校三年 下野 翔くん

僕の将来の夢は、旅客機のパイロットです。小学校の頃から空と飛行機が好きで、こんな広い空を飛ぶことができたら気持ちがいいだろうなと思ったりがきっかけでした。パイロットは、高度な知識と身体能力が求められます。だから僕は、いろいろなことに興味を持って一生懸命取り組むようにしています。それから身体的にも精神的にも健康管理が大事なので、しっかりと気をつけていきたいです。

パイロットは、常に乗客の命を背負って働かなくてはならないので絶対にミスは許されません。それだけ責任感が必要な仕事だと思うので、常日頃から自分の行動に責任感を持って行動していきたいです。将来、パイロットという仕事に誇りを持って大空を飛ぶことができればいいと思います。そのために強い意志を持ち、今自分ができることを精いっぱい努力し、夢に向かって頑張っていきたいと思います。

いきいき
シリーズ44

「大河ドラマ『篤姫』効果で『小松帯刀の郷』吉利への観光客が急増しており墓所園林寺(おんりんじ)へのお参りもびっくりするほど増加しています」と話す下野さんは、現在、ボランティアガイドとして多忙な日々を送っています。下野さんは、平成十八年に結成された『小松帯刀を守る会』の会員として、小松帯刀像建立や墓所整備などを行い、観光客を迎えるための準備をしてきました。

「五月から本格的にガイドを始めました。ドラマに沿った分かりやすいガイドに心掛けています」また、「昨年の夏に、案内をした方から、新聞に感謝の言葉が投稿されており、一段とやる気が出ました」と下野さん。

また、平成十八年十二月から、地域の犯罪の未然防止と子どもたちの安全確保のために、『せつぺと安全パトロール隊員』として一カ月に三回、学校の下校時間に合わせてパトロールを実施。平成十九年四月からは、何か一つでも地域に恩返ししたいとの思いから、日吉地域の行政相談員を引き受けています。そんな下野さんの楽しみの一つは、野菜を作ること。「以前は、家庭菜園を楽しんだり農作業の手伝いをしていましたが、最近は、観光客が多くガイドにおわれて、なかなか自分の時間が持てません。後継者が育ってくれば」と話します。取材をした日も、冷たい雨が降っていましたが、観光客が訪れていました。

「これからも、訪れてくれる観光客のために、温かい対応をして行き、地域にも貢献して行きたいと思っています」



しもの まもる
下野 衛さん[63歳]
日吉町吉利(中区自治会)
●小松帯刀を守る会ボランティアガイド
●日吉地域行政相談員

わんぱく直送便

元気のあるお子さんの写真を募集しています。

市内に在住の6歳以下のお子さん
①氏名 ②生年月日 ③保護者氏名 ④お子さんの近況 ⑤お子さんのコメント
⑥広報へのご意見 ⑦連絡先を添えて、市役所総務課企画課(住所は未だまで送付ください)。

あおし 田重田 葵志ちゃん(1歳5か月)
父 賢さん 母 聡美さん (吹上町永吉)
■おかあさんから 元気に、たくましく育ってね。

上谷 えりかちゃん(2歳0か月) りおちゃん(0歳3か月)
父 昌平さん 母 智美さん (伊集院町妙円寺)
■おかあさんから 早くいっしょに遊べるといいね。二人の成長が楽しみです。



鹿児島県日置市

市の人口(住民基本台帳)

総人口 52,238人(△16)
 男 24,457人(13)
 女 27,781人(△29)
 世帯数 22,453 (△ 6)
 1月1日現在 ()は前月比

市の面積 253.06km²

今月の表紙



新成人たちが大人としての決意も新たに未来へ羽ばたく新成人たちが大人としての決意も新たに成人式に出席。会場の外では、久しぶりの再会を喜び、記念写真を撮る姿や語り合う姿が見られました。

(「日置市成人式」P4 関連記事)

No.45 平成21年1月号

発行/日置市役所
 総務企画部企画課

〒899-2592
 日置市伊集院町郡一丁目100番地

TEL 099 (273) 2111
 FAX 099 (273) 3063

東市来支所
 TEL 099 (274) 2111

日吉支所
 TEL 099 (292) 2111

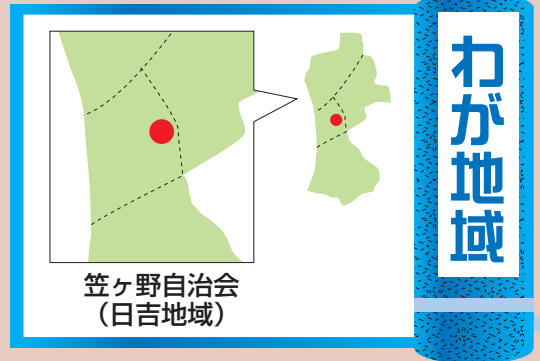
吹上支所
 TEL 099 (296) 2111

<http://www.city.hioki.kagoshima.jp/>

日吉地域の北部に位置する笠ヶ野自治会は、平成二十一年一月一日現在で三十八世帯九十四人が暮らしています。
 自治会高齢化率が四十八割と少子高齢化が進んでいます。四方を山に囲まれた中山間地域の中に水田が広がり、米が大変おいしい地域です。



▲矢筈岳へ初日の出拝迎登山



わが地域

笠ヶ野自治会
 (日吉地域)



▲笠野邦彦会長

笠ヶ野自治会(日吉地域) 地域全体が協調性のある活力と温もりをみちた地域

日吉地域の北部に位置する笠ヶ野自治会は、少子高齢化が進んでいますが、協調性のある地域で道路愛護作業など住民一体となって取り組み、和気あいあいと効率よく作業します。
この地域は、大川(通称・日当川)が流れていて、ホタルが多く生息していますので平成十八年から、ホタルの観察会を実施しています。この観察会



▲敬老会は手作り料理でおもてなし

は、住吉小学校区で開催。昼間は、親子でうどんを打つなど、地域の方々と交流会もしています。
集落の行事としては、親睦を深めるための敬老会があります。この敬老会には、婦人部の方が米や野菜などを持ち寄り手作り料理でもてなします。また、子どもたちを含め毎年約七十人が参加し、地域全体でお祝いします。今年は、巨大かぼちやの重量当てコンテストを行い大変盛り上がりました。
十月には十五夜を実施します。昔は、子どもたちだけで準備をしていましたが、今は、子



▲みんなで協力 十五夜の綱練り

どもが少なく、みんなで協力しながら綱引き用の縄を練ります。
また、一月一日には、矢筈岳へ初日の出拝迎登山を行います。これは、三十五年以上前から続いている恒例行事で、約四十分かけて登り、山頂では伊集院地域の飯牟礼小学校の児童らとも合流し校歌を歌うなど交流しています。
この登山を安全に行うために、十二月三十日は、登山道の整備を行います。
毎年、鬼火たきも実施していますが、この鬼火たきは、無病息災を祈り、六十年以上前から途切れることなく続いています。このとき、餅を焼いて食べますが、「しょう油を付けずに食べる」という古くからの言い伝えがあります。
これからの自治会活動として、は、伝統行事を大切にしながら、これまで以上に、地域全体の連帯感を深め、みんなが楽しめる活動を行って行きたいです。